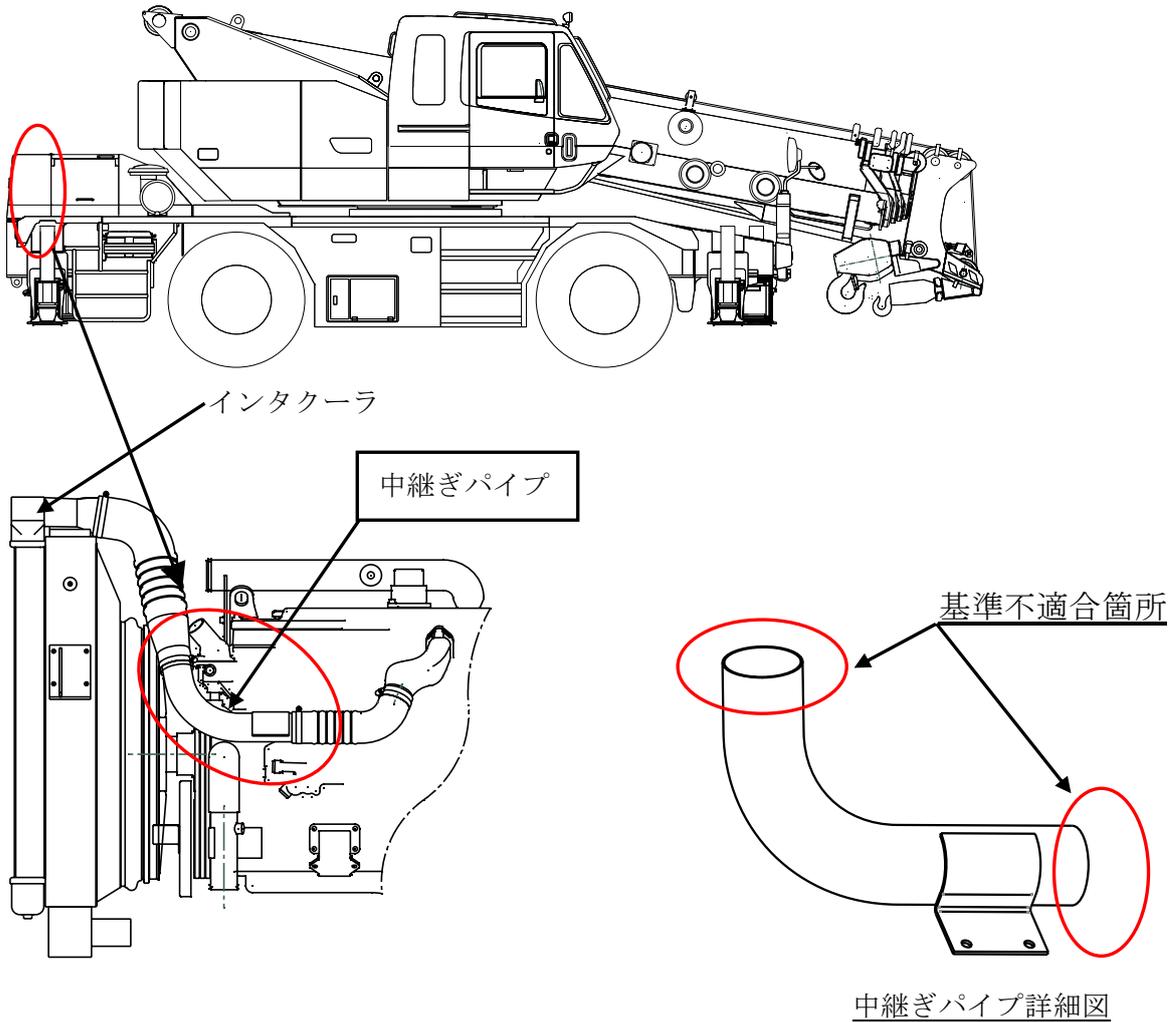


改善箇所説明図



給気冷却器（インタクーラ）と原動機本体を接続する吸気用中継ぎパイプの形状が不適切なため、走行時の振動等により当該パイプが接続ホースから外れることがある。そのため、排出ガス濃度の基準を満たさなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、パイプ端部に外れ止め加工を施した対策品に交換する。

注：□ は、交換部品を示します。

識別：改善措置作業完了車には、パイプの任意の位置に白色のペイントを付する。